

# 《住民と議会と語る会》

## 集落会員の減少に伴う集落

を昨今の大きな災害に備えての蓄えとできないか。

A…使途については、ふるさと応援基金条例に基づき、

1. 環境施策
2. 地域特性を生かした観光・スポーツ

3. 教育環境
4. 魅力あるまちづくり

の4つの項目がある。また、5項目に「その他目的達成のために町長が必要と認める事業」がある。

また、返礼品にかかる費用については3割程度となっている。災害に係わる目的とした使途について

であった場合は、5項目として検討されることになるのではないかと思う。

Q…旧有明高校跡地のスポーツ施設について、完成後の管理費に大きな負担が今後、心配されるが、

どのようなようになるのか。

A…旧有明高校跡地の陸上競技場については県の施設であることより、県が管理することになるだろうと考えるが、管理を本町に委託するというこ

とも考えられる。連絡、公表等がないので不明なところである。現在のところ不透明部分であるが、

法人格を持ったところへの指定管理委託ではないかと思う。

Q…本町の公共施設は避難所ともなっているが耐震度はどのようであるか。

A…耐震工事については、現在進んでいる状況である。しかし本町役場は耐震強度不足となっているようであり、これから対応されていく状況である。

Q…旧第一中学校の跡地利用について松本商会はあるがグラウンド、校舎

教室等の活用策はないか。

Q…旧第一中学校の跡地

利用について松本商会はあるがグラウンド、校舎

A…旧第一中学校の跡地には、他の誘致企業も見にきているが、話は進んでいない。

Q…地域発展のため住宅政策はできないか。

A…住宅については一般質問でも取り上げられている。野方は交通の利便性が良い。旧第一中学校の跡地の要望もした経緯があるが、学校校舎等の償還の関係もあるため精査する。

現在小学校の近辺に6件ある。今後2件ほど計画がある。

※旧第一中学校跡地の住宅整備については、現在のところ計画はない状況である。

Q…時報について12時と18時になっているが、10時と15時できないか。

A…後で精査。

Q…地域おこし協力隊は

何人いて、どのような実績があるのか。

※現在、12時と18時の放送については、防災無線の放送点検を目的に試験放送として流しているものであり、時報としての活用の実施計画はない。

Q…旧第一中学校のグラウンドの状況が雑草等で覆っている。町内の工事においてでた残土を校舎側の高さに埋め立てて、後の住宅分譲などに活用できないか。

A…施設内の管理は、松本商会でするようになっているところであるが、されていないため有志の方で作業を実施した。

※旧第一中学校跡地を住宅分譲としての計画はない。

Q…地域おこし協力隊は

何人いて、どのような実績があるのか。

A…先般の議会の一般質

問

答

文